

# 農林水産業

## 農家数

平成22年2月1日現在（2010年世界農林業センサス）の総農家数は5万2,355戸で、前回調査の平成17年（2005年農林業センサス）に比べ7,342戸

（12.3%）減少しました。総農家数を自給的農家と販売農家の別にみると、自給的農家は1万9,390戸、販売農家が3万2,965戸で、前年に比べ自給的農家が456戸（2.3%）、販売農家は6,886戸（17.3%）減少しています。

販売農家を主副業別にみると、主業農家が3,218戸（構成比9.8%）、準主業農家が7,797戸（同23.7%）、副業的農家が2万1,950戸（同66.6%）となっています。

図14 総農家数の推移

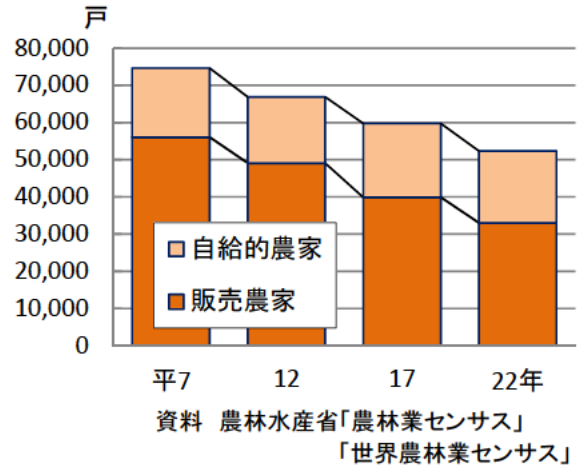
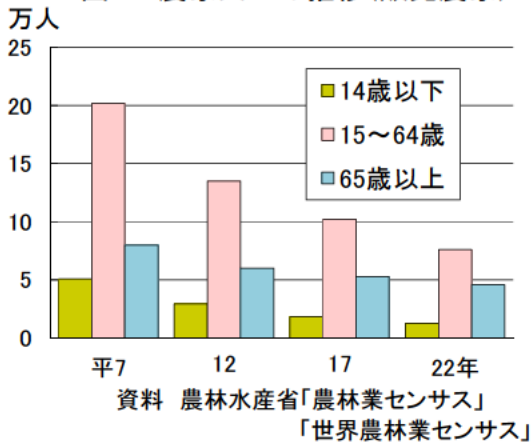


図15 農家人口の推移(販売農家)



## 農家人口(販売農家)

平成22年2月1日現在（2010年世界農林業センサス）の農家人口（販売農家）は13万4,284人で、前回調査の平成17年（2005年農林業センサス）に比べ3万9,101人（22.6%）減少しています。

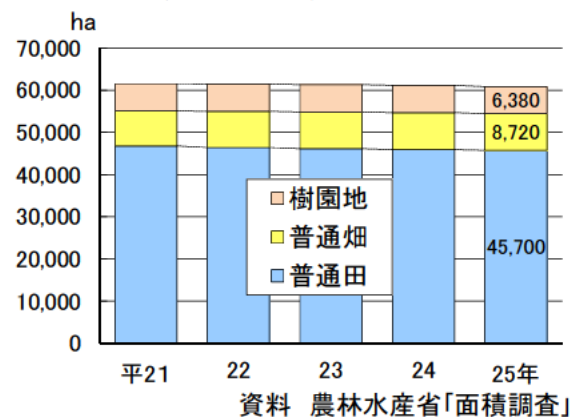
年齢別では、14歳以下が1万2,447人（構成比9.3%）、15~64歳が7万6,069人（同56.6%）、65歳以上が4万5,768人（同34.1%）で、平成17年に比べ、14歳以下が5,730人、15~64歳が2万6,153人、65歳以上が7,218人の減少となっています。

## 耕地面積

平成25年の耕地面積は6万900haで、前年に比べ200ha（0.3%）減少しました。

種類別にみると、普通田が4万5,700ha、普通畑が8,720ha、樹園地が6,380haで、前年に比べ普通田が200ha（0.4%）、普通畑は60ha（0.7%）、樹園地は50ha（0.8%）減少しました。

図16 種類別耕地面積の推移



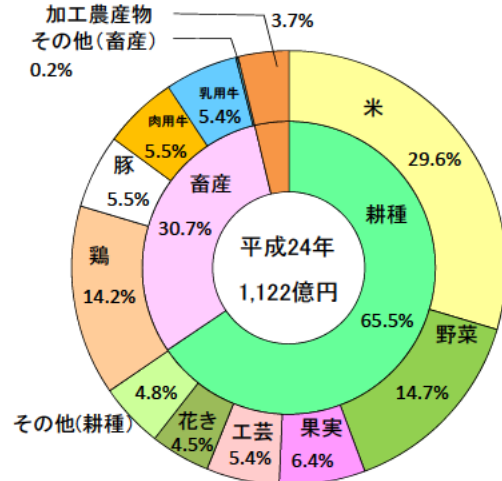
農業産出額

平成24年の農業産出額は1,122億円で、前年に比べ26億円（2.4%）増加しました。

種別割合をみると、耕種65.5%、畜産30.7%、加工農産物3.7%となっています。

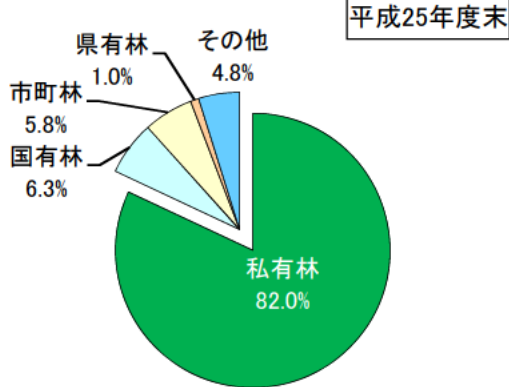
また、品目別では米が最も多く332億円（構成比29.6%）で、以下、野菜165億円（同14.7%）、鶏159億円（同14.2%）、果実72億円（同6.4%）などとなっています。

図17 農業産出額の品目別構成比



資料 農林水産省「生産農業所得統計」

図18 森林保有形態別割合



資料 県森林・林業経営課

林業

平成26年3月末現在の森林面積は37万2,554haでした。

保有形態別にみると、私有林が82.0%と大半を占め、以下、国有林6.3%、市町林5.8%、県有林1.0%などとなっています。

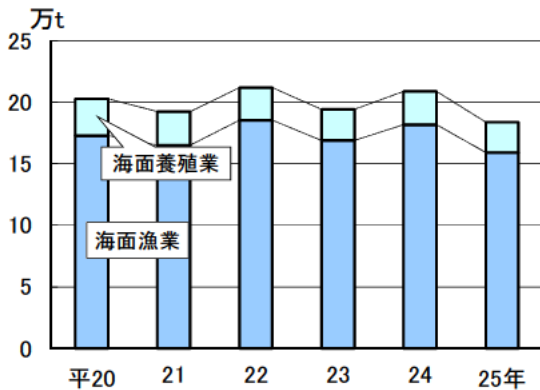
また、民有林のうち人工林面積は21万7,970haで、天然林面積は12万3,287haとなっています。

漁業

平成25年の漁業総生産量のうち、海面漁業は15万9,088tで、前年に比べ2万2,535t（12.4%）減少しました。海面養殖業は2万4,713tで、前年に比べ2,343t（8.7%）減少しました。内水面漁業は408tで前年に比べ2t（0.5%）減少、内水面養殖業は282tで66t（19.0%）減少しました。

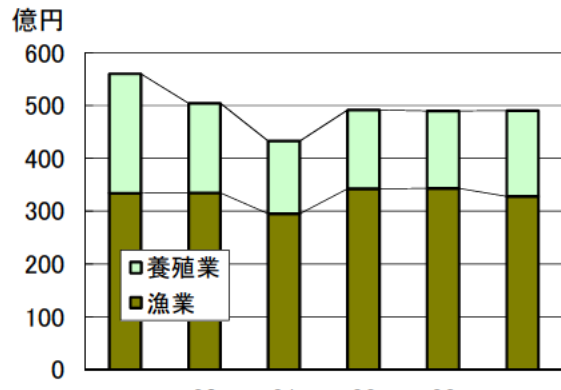
また、海面漁業の24年の生産額は328億500万円で、前年に比べ14億8,600万円（4.3%）減少しました。海面養殖業の生産額は162億300万円で、前年に比べ15億4,700万円（10.6%）増加しました。

図19 漁業生産量(海面)の推移



資料 農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

図20 漁業生産額(海面)の推移



資料 農林水産省「漁業・養殖業生産統計」